

2025年1月16日

千都の杜自治会

町田市長 石 阪 丈

ゆうばえ広場への防犯カメラ設置に関する意見書について（回答）

いつも市政にご協力いただき、ありがとうございます。

2024年11月22日に受付いたしました要望事項について下記のとおり回答いたします。

記

1 防犯カメラ設置に対する運用

- (1) 防犯カメラは犯罪の抑止を目的とし、監視カメラとしての運用は避けること。犯罪として立件できない事案に対しカメラに記録された者らのプライバシー保護を死守すること。

【回答】市が公園に設置する防犯カメラは公園内の犯罪抑止のために設置しています。また、撮影された映像については個人情報保護法を遵守して取り扱っております。過去の映像使用については、警察から依頼を受けた場合にのみ、防犯カメラの中に入っているSDカードを捜査資料として提出しています。

- (2) カメラの設置場所や撮影範囲を明確にし、広場周辺を含めたプライバシー保護も徹底すること

【回答】防犯カメラは公園内を撮影するために設置しますので、近隣の住宅は映らないように調整をしております。

2 費用対効果の検討

(1) 防犯カメラの設置費用や維持費用の詳細に関する情報共有

【回答】市が公園に設置する防犯カメラは広範囲の撮影ができ、夜間でも撮影できる精度のものになります。電源からの距離や設置場所によって費用は変わりますが、ゆうばえ広場に設置する場合の費用は約80万円です。また、防犯カメラは市内に19公園21台設置されていて年2回の保守点検を行っており、点検費用は21台で約30万円です。

(2) 当該カメラ記録内容の捜査協力による提供及び閲覧件数の共有

【回答】カメラの記録の提供及び閲覧件数につきましては、町田市のホームページの「2024年度第3回町田市情報公開・個人情報審議会」で「防犯カメラの運用状況」を公表しております。

(3) 税金で運営されることから、費用対効果を十分に検討し、他の対策との比較を行うこと。

【回答】防犯カメラは24時間稼働できるため、犯罪抑止の効果について高い効果が期待できると考えております。ほかの対策として、職員が常駐して警備した場合の人件費と比較しますと、防犯カメラの方が格段に安価な対策になります。

3 公園の利用ルールの見直し

(1) ボール遊び禁上のルールを再検討し、特定の時間帯や遊び方でのボール遊びを許可すること。

【回答】ゆうばえ広場では、テニスボールやサッカーボールが公園の壁に当たる音がうるさい、夜も同様の音がするからどうかしてほしいといった声や、公園のフェンスを越えたボールが庭に入ってくるといった事例が多数発生したため、壁にボールをぶつけないように植栽を設け、既設フェンスの上にさらに3mの高さのネットを設置してボールが公園から出ないように、対策を取ってまいりました。また、看板等で公園利用者にボール使用の注意も併せて行っていました。しかしながら、ボールがネットを越えてしまう事例が無くならないため、現在は、ボール禁止の措置を取らせていただいております。このよう

な経緯から危険なボール遊びが無くならなければ、ボール禁止の変更はできませんので、地域の皆様のご理解もいただきながら、公園利用のルール作りが必要だと考えております。

- (2) ボール遊びそのものでなく、広場利用における近隣への配慮事項のマナー啓発を強化し、看板の目立つ表示や複数言語併記を検討し、利用者に分かりやすく伝えること。

【回答】近隣の方への配慮事項につきましては、マナー啓発を強化するよう目につくような場所に複数言語を併記（多言語表記）した看板の設置を行ってまいります。

4 公園の設備と管理の改善

- (1) タイヤブランコの補修や植栽の管理を強化し、公園の利用環境を改善すること。

【回答】タイヤブランコにつきましては、安全基準を満たさない遊具に指定されたため、撤去しました。今後は、別の遊具の設置を検討してまいります。環境面につきましては、年に2回の草刈りを実施しております。

- (2) 多様な世代・人たちが利用できるような公園づくりをさらに目指すこと。
- (3) 他の公園・広場との間でルールや設備に差が生じないように公平な運用をすること。

【回答】今後も、皆様と一緒に利用しやすい公園づくりを行ってまいります。

担当：都市づくり部 公園緑地課
電話：042-724-4399（直通）